

# プログラム(2日目) 6月8日(土) 第1会場 7F 小田島組☆ほ～る

---

## ● 共催セミナー 3 10:00-10:50 (共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社)

### 「HCCの集学的治療戦略におけるカテーテル治療」

座長：新楨 剛 (静岡県立静岡がんセンター IVR科)

『カテーテル治療の現在とこれから』

岩本 英希 (久留米大学医学部内科学講座 消化器内科/岩本内科医院)

『カテーテル治療における新たな一手 —DC Bead™ M1の初期経験—』

菅原 俊祐 (国立がん研究センター中央病院 放射線診断科)

---

## ● 一般演題⑤ 11:00-11:50

### 「メディカルスタッフ、日帰りCVP」

座長：浅井 望美 (国立がん研究センター中央病院)

笹川 良子 (愛知県がんセンター)

コメンテーター：井隼 孝司 (医誠会国際総合病院 IVR科)

#### 05-1 CVポートからの抗がん剤血管外漏出症例を振り返る

～がん化学療法看護認定看護師としての教育～

山口 千賀 (八戸赤十字病院)

#### 05-2 中心静脈ポートの管理に関する看護師教育資料の作成と評価

後藤 志保 (がん研究会有明病院 看護部)

#### 05-3 当院での日帰りCVポート留置術の検討

濱野 亮 (岩手医科大学附属病院 放射線科)

#### 05-4 がん専門病院における日帰りCVポート処置体制の取り組み報告

平田 寿賀子 (国立がん研究センター中央病院 看護部)

#### 05-5 外来CVポート留置術実践・普及のためのIVRセンター看護師の取り組み

萩原 まさか (奈良県立医科大学附属病院 中央放射線部 IVRセンター)

---

## ● ランチョンセミナー 2 12:00-12:50 (共催：エーザイ株式会社)

### 「肝細胞癌における集学的治療の意義を考える」

座長：荒井 保明 (国立がん研究センター中央病院)

『ReMAPとレンバチニブのハーモニーが展開する肝細胞癌の新たな治療戦略』

田中 利洋 (奈良県立医科大学 放射線診断・IVR学講座)

『肝動注化学療法と全身薬物療法』

池田 公史 (国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科)

---

● **共催セミナー 4 13:00-13:50** (共催:SBカワスミ株式会社)

「水の上の歩き方」

座長:稲葉 吉隆 (愛知県がんセンター 放射線診断・IVR 部)

演者:荒井 保明 (国立がん研究センター中央病院)

---

● **一般演題⑥ 13:50-14:40**

「動注3」

座長:竹内 義人 (市立福知山市民病院 放射線科)

永松 洋明 (順天堂大学 消化器内科)

**06-1** 脳出血後の片麻痺を有する多発 HCC 患者に対して簡易リザーバーを用いた New FP 療法を行った 1 例

入里 真理子 (愛知県がんセンター 放射線診断・IVR 部)

**06-2** StageIVB 肝細胞癌に対しアテゾリズマブ+ベマシズマブ療法を行ったが急速増大し、NFP 療法にて奏効が得られた一例

城野 智毅 (久留米大学内科学講座消化器内科部門)

**06-3** ReMAP を用いた外来 LEN+CDDP 動注療法が奏功した全身薬物療法不応 HCC の 1 例

松本 武士 (奈良県立医科大学 放射線診断・IVR 学講座)

**06-4** 3 次治療として Lenvatinib と Remap を用いた肝動注化学療法の併用で CR が得られた一例

森山 悦子 (久留米大学 消化器内科)

**06-5** New FP 療法後にレンバチニブとシスプラチン肝動注療法を施行した進行肝癌の 1 例

酒井 浩明 (市立福知山市民病院 消化器内科)

---

● **一般演題⑦ 14:40-15:40**

「M&M」

座長:佐藤 洋造 (愛知県がんセンター 放射線診断・IVR 部)

西尾福 英之 (奈良県立医科大学 放射線診断・IVR 学講座、緩和ケアセンター)

**07-1** 肝動注リザーバー留置後に多臓器不全で失った 1 例

新楨 剛 (静岡県立静岡がんセンター IVR 科)

**07-2** 頻回の破裂出血を来した多発肝転移

竹内 義人 (市立福知山市民病院 放射線科)

**07-3** あなたならどう留置する? 臍頭部癌に対して PD 術後補助化学療法として肝動注リザーバー留置の際、肝動脈 3 本別分岐の一例

松本 武士 (奈良県立医科大学 放射線診断・IVR 学講座)

- 07-4** 短腸症候群により長期静脈栄養を要する症例のアクセスルート確保について  
西本 雅和（京都府立医科大学 放射線医学教室）
- 07-5** CV ポート感染を9回繰り返した症例  
佐藤 壘（静岡県立静岡がんセンター IVR 科）
- 07-6** CV ポート抜去後も発熱が持続した一例  
ー CV ポート抜去のタイミングを振り返るー  
曾根 美都（岩手医科大学附属病院 放射線科）
- 

● **表彰式・閉会式 15:40-15:50**

- 表 彰 式 曾根 美雪（国立がん研究センター中央病院 放射線診断科・IVR センター）  
次回当番世話人挨拶 永松 洋明（順天堂大学消化器内科）  
当番世話人挨拶 加藤 健一（岩手医科大学放射線医学講座）

# プログラム(2日目) 6月8日(土) 第2会場 8F 会議室 803

---

## ● エコーハンズオンセミナー 9:00-9:50

「打率 10 割！超音波ガイド下の静脈穿刺を極める」

コーディネーター：佐藤 洋造（愛知県がんセンター 放射線診断・IVR 部）

菅原 俊祐（国立がん研究センター中央病院 放射線診断科）

1) ショートレクチャー

『超音波ガイド下静脈穿刺の tips & tricks（長軸穿刺）』（菅原）

『超音波ガイド下静脈穿刺：短軸穿刺のポイントと穿刺針の使い分け』（佐藤）

2) 超音波装置の紹介（協賛企業）

3) ハンズオン

共催：カーディナルヘルス株式会社

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

東レ・メディカル株式会社

ニプロ株式会社

---

## ● CV ポート登録調査報告 11:00-11:20

座長：稲葉 吉隆（愛知県がんセンター 放射線診断・IVR 部）

演者：西尾福 英之（奈良県立医科大学 放射線診断・IVR 学講座、緩和ケアセンター）

---

## ● 議事総会 11:20-11:50

---

## ● CV ポート講習会 14:00-15:40

### 「誠の CV ポート活用法」

司会：鈴木 智大（岩手医科大学附属病院 放射線診断科）

澁谷 幸子（岩手医科大学附属病院 外来化学療法センター）

#### 1) 講演

『CV ポート留置手技の実際～内頸静脈、鎖骨下静脈アクセス～』

曾根 美都（岩手医科大学附属病院 放射線診断科）

『CV ポート留置後の管理』

浅井 望美（国立がん研究センター中央病院 看護部）

『CV ポートを安心・安全に取り扱うための看護師としての役割』

澁谷 幸子（岩手医科大学附属病院 外来化学療法センター）

#### 2) パネルディスカッション

『Q&A から学ぶ CV ポート診療のポイント』

#### 3) 企業展示・ハンズオン

協賛：SBカワスミ株式会社

カーディナルヘルス株式会社

テルモ株式会社

東レ・メディカル株式会社

ニチバン株式会社

株式会社メディコン